

御所市

御所市が目指す子育て環境

御所市では「心豊かな子が育ち、子育て支援の輪がひろがるまち」を基本理念とし、子供たちが健やかに成長することができる環境を整備することは社会全体の大きな責務であるとの認識のもと、「子どもの最善の利益の実現」を第一に考え、地域社会全体で子育てを支える環境を整備し、誰もが安心して子どもを生み育てることができるまちを目指しています。

1 基本データ <県記載>

- ・順位は県内市町村の降順
- ・カッコ書きは県全体の数値

①人口増減率（H11年4月～H30年12月・約20年間）

増減率	順位	うち自然増減		うち社会増減	
		増減率	順位	増減率	順位
▲27.2% (▲6.2%)	26位	▲13.1% (▲2.1%)	24位	▲14.0% (▲4.1%)	25位

②合計特殊出生率

H20～24年（年率）	順位	対H15～19年（年率）増減	③有配偶出生率 (15～49歳女性有配偶者1,000人あたりの出生数)	
			H27年	順位
1.13 (1.29)	35位	▲0.02 (+0.06)	65.2 (74.4)	28位

④出生数（人）

H30年	⑤年少人口割合（15歳未満）		
	H30年10月	順位	対25年10月増減
113 (8,947)	8.1% (12.0%)	28位	▲0.9%ポイント (▲0.7%ポイント)

⑥子育て世代割合（25～44歳）

H30年10月	順位	対25年10月増減
16.4% (20.7%)	26位	▲3.6%ポイント (▲3.8%ポイント)

2 子育て家庭の現状と支援に関する課題

- ① 御所市では人口減少や少子高齢化を背景に、核家族化の進行や地域のつながり希薄化、また保護者の働き方の多様化など、子どもを取り巻く社会環境は大きく変化し、子育て支援に対するニーズも多様化している。
- ② 妊娠・出産期は母子の愛着形成を促進するうえで重要な時期となっているため、妊産婦の不安軽減が重要な課題となっている。
- ③ 所得格差が子どもの教育格差に繋がることもあり、すべての子どもが質の高い教育を受けることができる環境整備をすることが必要となっている。

3 子育て家庭への支援に関する基本的な考え方（目指していること）

- ① 子どもと子育て家庭への支援
- ② 子どもの心身の健やかな成長に資する教育・保育環境の整備
- ③ 仕事と子育ての両立支援
- ④ 妊娠・出産期からの切れ目のない支援
- ⑤ 子どもの安全の確保
- ⑥ 配慮を要する子どもと子育て家庭への支援

4 子育て家庭への支援に関する特徴的な取組

- ① 御所市の子育てライフ応援ガイドブックを作成・配布。
- ② 新生児世帯の子育てに対する不安及び経済的負担を軽減できるよう、子育て支援物品を訪問配布。
- ③ 妊娠期から子育て期までの世帯を切れ目なく支援できるよう、子育てセンター事業や母子手帳アプリの利用事業を実施。

5 多様な主体による子育て支援の取組

- ① 心身の発達に遅れや偏りがある幼児の体験学習の場として、御所市社会福祉協議会による親子による交流教室を実施。
- ② 乳幼児の保護者が抱えている悩みの把握・軽減を目的として、主任児童委員や御所おはなしの会等の団体が乳幼児健診時に支援を行う。

詳しくは 御所市ホームページ
<https://www.city.gose.nara.jp>